

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

| | 項目数 |
|--------------------------------|-----------|
| I. 理念に基づく運営 | 11 |
| 1. 理念の共有 | 2 |
| 2. 地域との支えあい | 1 |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | 3 |
| 4. 理念を実践するための体制 | 3 |
| 5. 人材の育成と支援 | 2 |
| II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | 2 |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | 1 |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | 1 |
| III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | 6 |
| 1. 一人ひとりの把握 | 1 |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | 2 |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | 1 |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | 2 |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 11 |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | 9 |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | 2 |
| 合計 | 30 |

| | |
|-------|-----------------------------|
| 事業所番号 | 4672900133 |
| 法人名 | 社会福祉法人 九十九会 |
| 事業所名 | グループホーム 秋光園 |
| 訪問調査日 | 平成19年8月29日 |
| 評価確定日 | 平成19年9月22日 |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 シルバーサービスネットワーク鹿児島 |

○項目番号について
 外部評価は30項目です。
 「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。
 「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。
 番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法
[取り組みの事実]
 ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。
[取り組みを期待したい項目]
 確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。
[取り組みを期待したい内容]
 「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明
 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
 家族 = 家族に限定しています。
 運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者（経営者と同義）を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。
 職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。
 チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

[認知症対応型共同生活介護用]

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 事業所番号 | 4672900133 |
| 法人名 | 社会福祉法人 九十九会 |
| 事業所名 | グループホーム 秋光園 |
| 所在地 | 日置市東市来町長里360番地1 (電話) 099-274-3770 |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 シルバーサービスネットワーク鹿児島 |
| 所在地 | 鹿児島市真砂町34番1号南光ビル303号 |
| 訪問調査日 | 平成19年8月29日 |

【情報提供票より】(平成19年8月16日事業所記入)

(1) 組織概要

| | | |
|-------|--------|--------------------------|
| 開設年月日 | 昭和・平成 | 12年4月1日 |
| ユニット数 | 2 ユニット | 利用定員数計 18 人 |
| 職員数 | 8 人 | 常勤 2人, 非常勤 6人, 常勤換算 7.6人 |

(2) 建物概要

| | |
|------|-------------------------|
| 建物構造 | A棟-木造平屋建て B棟-鉄筋コンクリート造り |
| | 1階建ての 1階 ~ 階部分 |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | | |
|---------------------|----------|----------------|---------|---|
| 家賃(平均月額) | 15,000 円 | その他の経費(月額) | 6,000 円 | |
| 敷金 | 有(円) | (無) | | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | 有(円) | 有りの場合 償却の有無 | 有/無 | |
| 食材料費 | 朝食 | 円 | 昼食 | 円 |
| | 夕食 | 円 | おやつ | 円 |
| | または1日当たり | | 780 円 | |

(4) 利用者の概要(8月16日現在)

| | | | | | |
|-------|----------|------|-----|----|-----|
| 利用者人数 | 18名 | 男性 | 4名 | 女性 | 14名 |
| 要介護1 | 4名 | 要介護2 | 3名 | | |
| 要介護3 | 7名 | 要介護4 | 3名 | | |
| 要介護5 | 名 | 要支援2 | 1名 | | |
| 年齢 | 平均 86.5歳 | 最低 | 72歳 | 最高 | 94歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|-------------|
| 協力医療機関名 | 湯田内科病院 田崎歯科 |
|---------|-------------|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

このホームは、特別養護老人ホームや訪問介護事業所、通所介護事業所や居宅介護支援事業所と併設されており、法人全体で行われる勉強会への参加や、食事、リハビリに関する助言や協力が受けられる体制となっている。一般の住宅が近くに在り、住民が利用するグラウンドとも隣接しており、地域の文化協会や自主防災組織に加入するなど、地域との関わりを増やして行こうという取り組みが行われている。職員の入れ替わりも少なく、入居者が落ち着いて時間をかけながら馴染みの関係を構築できるホームである。

【重点項目への取り組み状況】

| | |
|-------|---|
| 重点項目① | 前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4) |
| | 前回の評価後、「権利・義務の明示」や「玄関周り等の配慮」、「金銭管理の支援」、「緊急時の手当」、「地域の人達との交流の推進」については具体的な改善策が立てられ、実際に取り組みが行われている。 |
| 重点項目② | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) |
| | 全職員で自己評価を行い管理者が取り纏めを行っている。 |
| 重点項目③ | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6) |
| | ホームの活動状況や行事予定、ご家族や参加委員からの意見や質問、事故報告や年度の運営方針、外部評価の報告等が行われ、意思の統一、情報の共有が図れるよう取り組んでいる。 |
| 重点項目④ | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8) |
| | 入居時に意見、不満、苦情の受付窓口の説明を行うと共に、面会時に要望が無いか聞き取りを行ったり、運営推進会議やホームの行事、家族会の際に意見を出してもらえよう働きかけている。 |
| 重点項目④ | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) |
| | 地域の文化協会に加入して、地域行事に参加したり、住民と共に自主防災組織を発足させたりしている。又、ボランティアや実習生の受け入れも積極的に行うなど、地域との連携が保てるよう取り組んでいる。 |

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-----------------------|----|---|--|------|----------------------------------|
| I. 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| | 1 | ○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | その人らしさを大切にするという、ホーム独自の理念が作成されている。 | | |
| | 2 | ○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 定期的に行われる職員会議の中で、理念に基づいてケアが実践されるように取り組まれている。 | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | |
| | 5 | ○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 地域の文化協会に参加し、地域で行われる行事等に参加している。又、ホームの敷地を地域に開放しており、グランドゴルフがなされるなど、地域の交流の場として利用されている。 | | |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| | 7 | ○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる | 全職員で自己評価を行い管理者が取り纏めを行っている。又、評価を活かして具体的な改善を行うよう努めている。 | | |
| | 8 | ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | サービスの実際や評価への取り組み等を報告したり、ご家族や会議参加者から提案や意見をいただき、サービス向上に取り組んでいる。 | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-----------------|----|--|---|------|--|
| 6 | 9 | ○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる | 管理者が窓口となり、市及び町の担当者との連携を密にしており、サービスの質の向上に向けて日常的に取り組んでいる。 | | |
| 4. 理念を実践するための体制 | | | | | |
| 7 | 14 | ○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている | 毎月ホーム便りを発行し、入居者の暮らしぶりや健康状態等を定期的に伝えている。 | | |
| 8 | 15 | ○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 入居時に意見、不満、苦情の受付窓口の説明を行うと共に、面会時に要望が無いか聞き取りを行ったり、運営推進会議やホームの行事、家族会の際に意見を出してもらえるよう働きかけている。 | | |
| 9 | 18 | ○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | 管理者は職員の話をよく聞き、職員の離職や異動が最小限で済むように働きかけており、ここ一年は新規採用のみで離職等はない。 | | |
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | |
| 10 | 19 | ○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 法人内外の研修について、受講の機会が多く持たれている。 | ○ | 年間の研修計画を作成し、必要な研修機会の確保と職員のスキルに応じた研修の受講機会を確保できるようにしていただきたい。 |
| 11 | 20 | ○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 同地域のグループホームの運営推進会議に参加するなどして、相互訪問を行っている。又、グループホームの連絡協議会に参加し、ネットワークづくりや研修会に参加している。 | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|----|---|---|------|----------------------------------|
| Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | |
| 12 | 26 | ○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | 入居申し込み後、入居までに本人との面談を行ったり、ホームにご家族と一緒に訪問してもらったりすることで、入居後の生活が円滑に送れるよう工夫している。 | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 13 | 27 | ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている | 入居者にホーム内での役割を持っていただいたり、特技を活かせるよう働きかけながら、昔の知恵などを教えてもらえるような関係が築かれている。 | | |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | |
| 14 | 33 | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | 入居時に本人やご家族から希望や意向の聴取を行うと共に、日常生活の中での様子や言葉から把握している。 | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | |
| 15 | 36 | ○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している | 職員会議の中で定期的にモニタリングや評価を行い、プラン作成時は担当者会議を開催し、ご家族も含めて介護計画を作成している。 | | |
| 16 | 37 | ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | 介護計画の期間に応じて見直しを行っている。状態の変化が見られる際にはサービス担当者会議を行うなどして、新たな計画を作成している。 | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|----|---|--|------|--|
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | | | |
| 17 | 39 | ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている | 本人やご家族の状況や要望に合わせて、その人らしい暮らしが送れるよう柔軟に支援をしている。 | | |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | |
| 18 | 43 | ○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 入居時に本人及びご家族にかかりつけ医を確認し、今までの関係性を保持しながら適切な医療を受けられるよう支援している。 | | |
| 19 | 47 | ○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している | ご家族やかかりつけ医等と相談しながら、どのように対応していくか話し合いを行うようにしている。 | | |
| IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1)一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 20 | 50 | ○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない | 一人ひとりの人権を尊重しながら、言葉かけや対応を行うように心がけている。 | ○ | 個人情報の取り扱いについての規定を整備すると共に、入居者やご家族に具体的に説明していただきたい。 |
| 21 | 52 | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 基本的にはホーム全体の一日の流れの中で生活されているが、入居者から希望があれば、体調や気持ちを尊重しながら支援している。 | | |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--------------------------------------|----|---|--|------|--|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | |
| 22 | 54 | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 入居者の出来る事を職員が見極めながら、食事の準備や後片付け、盛り付け等役割を持ってもらいながら食事が楽しみなものになるように働きかけている。 | | |
| 23 | 57 | ○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | 入居時や担当者会議の中で、入浴に関する希望の聴取を行い希望に沿えるように支援している。 | | |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 24 | 59 | ○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 入居者の生活歴や希望を尊重しながら、園芸や買い物、食事の準備や片付け等、役割や楽しみごとが見出せるように支援している。 | | |
| 25 | 61 | ○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | 買い物や美容室、散歩や新聞取り、地域の行事への参加等、その日の希望に沿って戸外に出かける機会が持てるように支援している。 | | |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 26 | 66 | ○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる | 鍵をかけることの弊害を理解し、日中は施錠を行わないようにしている。 | | |
| 27 | 71 | ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | 同一敷地内にある特別養護老人ホームと合同で避難訓練を行っており、今後、地域住民と共に自主防災組織を発足させる予定であるが、避難方法や対応手順についてのマニュアルは整備されていない。 | ○ | 全職員が共通の認識で避難等の対応が行えるように、災害対策マニュアルの整備が望まれる。 |

| 外部 | 自己 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | (○印) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------|----|---|--|------|---|
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 28 | 77 | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 栄養バランスや食事形態については、法人内の特別養護老人ホームの管理栄養士より専門的な助言を受けている。食事や水分の摂取状況については、特別な場合を除き確認は行われていない。 | ○ | 入居者一人ひとりの食事や水分の摂取状況を、職員全員が常に意識しながら関わるようにするために、一日のおおよその摂取量を確認していただきたい。 |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | |
| (1) 居心地のよい環境づくり | | | | | |
| 29 | 81 | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 共用空間は、通気性が良く空気のだよみも無い。入居者にとって、不快な音や光もないように配慮されている。 | | |
| 30 | 83 | ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 入居時に本人やご家族に説明を行い、使い慣れたものや好みの物を持ち込んでもらえるよう働きかけている。又、状況に応じて、ベッドの位置や手すりの数なども工夫されている。 | | |